安全・安心・住みよいまちづくり

ネットワーク

第32号

発行日　令和6年2月15日
発　行　白石地区ネットワーク協議会
責任者　情報交流部会長　大赤見　博

札幌市白石区本通1丁目南2-32　電話 861-8270



令和5年度を振り返って

白石地区ネットワーク協議会　会長　浅沼　英樹

令和5年度「白石地区ネットワーク協議会」の定期総会は5月30日に開催し、下記の役員が選出されました。

会長	浅沼　英樹	会長が選任する部会の役員	
副会長	中嶋　裕一	情報交流部会長	大赤見　博
〃	佐藤　淳一	防災部会長	小川　悟
〃	中島　正晴	生活安全部会長	伊津野　隆
会計	加藤　晴俊	保健福祉部会長	川村　三雄
監査	山口　文晃	青少年女性部会長	松本　弥生
〃	藤田　郁子	体育振興部会長	坪田　敏男
		事務局長	加我　洋子

令和5年度の事業活動は、新型コロナウィルスが2類から5類に分類されたことにより、計画された次の事業を行いました。

情報交流部会の「まちづくりふれ愛音楽会」、防災部会の「白石地区安心・安全マップ」、生活安全部会の「交通安全・防犯パトロール」、「年賀ハガキによる特殊詐欺防止」、青少年女性部会の「通学パトロール隊」、「白石・雪であそぼう！in南郷丘公園」、体育振興部会の「いきいき健康まつり」。

ネットワーク協議会の組織は、市民が主役のまちづくりを推奨する母体となるもので、地域の各種団体（構成数97団体）が横断的に連携を深め、6つの専門部会の事業を通じて支え合いの心を持ちながら関わっていくことが大切と考えています。

白石地区ネットワーク協議会は平成16年3月に設立され、令和6年3月で20年を迎えますが、事業の評価を続けながら白石地区の事業として発展しなければならないと思います。各種事業につきまして、ご理解とご支援のほどをよろしくお願い申し上げます。

就任のご挨拶

● 白石まちづくりセンター　所長　為久（いきゅう）　公臣（きみたか）



白石まちづくりセンター所長の為久と申します。日頃から、札幌市の行政、とりわけ白石区役所の各種事業の推進にご協力いただき、誠にありがとうございます。

前職は、厚別区役所で主に区役所業務全般の調整や取りまとめを行う庶務を担当しておりました。それ以前は広聴部門やスポーツイベントの開催等、色々な部署を経験させていただきましたが、特に税務部門を長く勤めてまいりました。正直、まちづくりセンター業務に関連した経験がないことから、着任当初は戸惑いもありましたが、皆様に支えていただき今日を迎えております。改めて、感謝いたします。

ここ白石地区は、白石村発祥の地で、歴史と伝統があふれる地域であり、白石区の中心として発展してきました。町内会や社会福祉協議会等、多くの地域団体が連携し活動している「白石地区ネットワーク協議会」は、この地域のまちづくりの伝統を現在に受け継ぎ実践している団体であると思っております。

私も微力ではございますが、「白石地区に住んでよかった」と思っていただけるようなまちづくり活動にご尽力されている皆様方と、まちづくりセンターの立場でお手伝いをさせていただきたいと思ってますので、どうぞよろしくお願いいたします。



くろっぴー　©札幌市白石区　しろっぴー

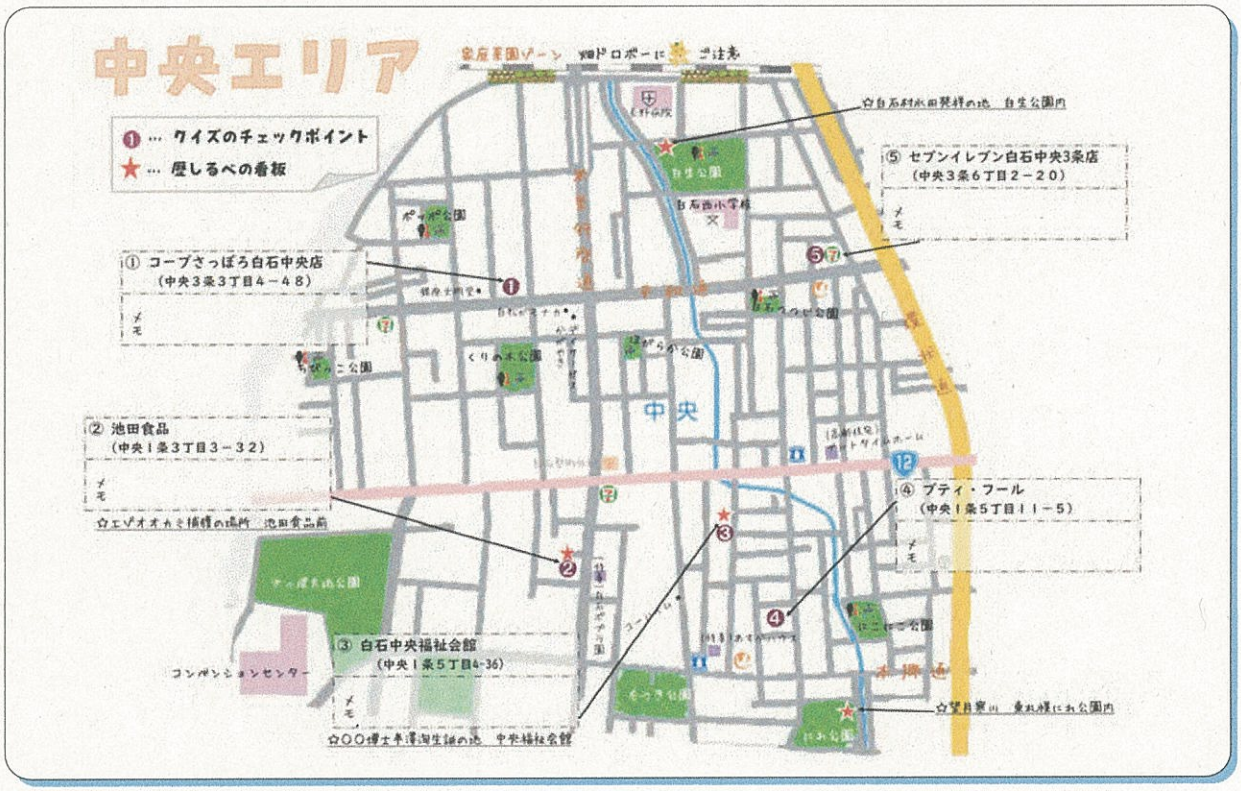
第2回「てくてくウォーキングラリー」！

● 白石地区ネットワーク協議会　保健福祉部会長　川村　三雄

今年も、おっちゃん、おばちゃん、ちびっ子たちが『街あるき』で白石地区の魅力を再発見しました。期間を昨年よりも半月延長して8月1日～10月15日迄とし、地区内の20ヶ所に配置されたクイズに、小学生から80代までの104人がウォーキングしながら挑戦しました。参加者全員にしろっぴーグッズを贈呈、4エリアを完全制覇された方のうち、抽選で幸運な30名の方に1,000円分のクオカードが贈られました。アンケートの感想には、「おじいちゃんと一緒に回って楽しかった。」などの声が多く寄せられました。これにより第3回ウォーキングラリーの企画を検討していきます。来年に乞うご期待！



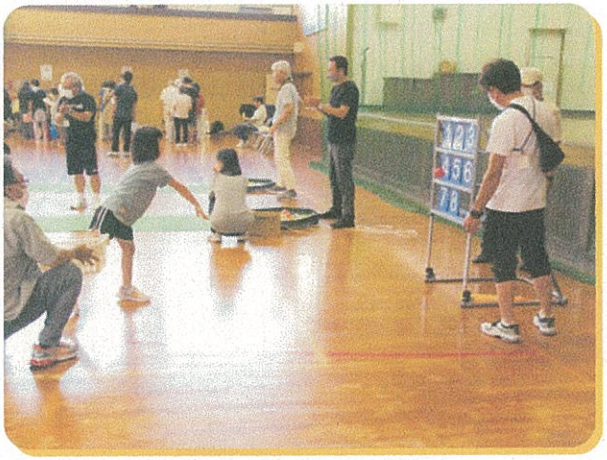
■ チラシ



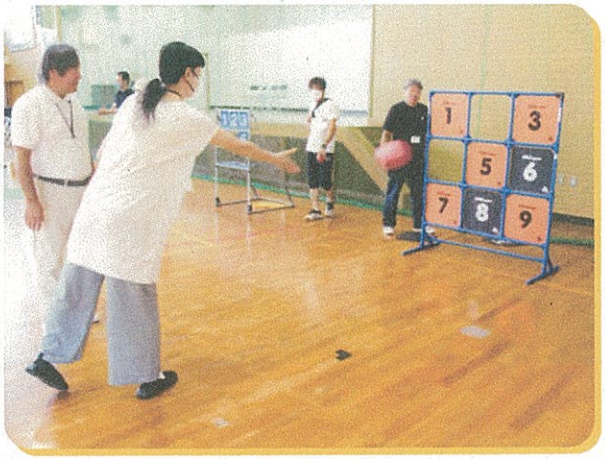
■ マップ

第17回いきいき健康まつり

於 白石小学校体育館　令和5年9月6日(日)　参加者174名



■ストラック アウト



■ストラック アウト



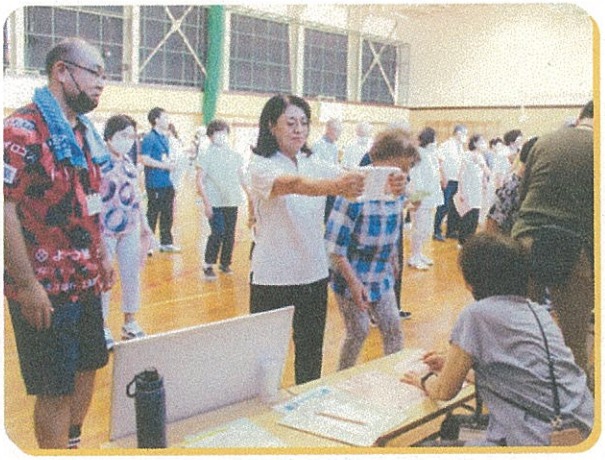
■スカット ボール



■ふまねっと



■キッズ コーナー



■体脂肪測定

第13回まちづくりふれ愛音楽会

●情報交流部会副部会長　山口　さおり

令和5年10月7日、白石中学校の体育館を会場に『第13回まちづくりふれ愛音楽会』を4年ぶりに開催いたしました。心配された雨も降ることなく、ご来賓として白石区市民部長の和泉年昭様にご臨席賜り、出演者、お手伝いの皆様そして来場の方総勢558名の方々に参加していただくことができました。4年ぶりの開催ということもあり、準備期間が短い状況での開催でしたが、出演各校の顧問の先生方の多大なるご協力のおかげで盛会に終えることができました。

特にサプライズを用意していただき、最後には札幌白石高校の演奏で『ふるさと』の全員合唱を行ないました。開催にあたりご協力いただきました、出演各校の皆様、協力員としてお手伝いくださいました皆様に改めて感謝を申し上げます。この『まちづくりふれ愛音楽会』は地域の小学生～高校生まで音楽を通しての青少年の健全育成と児童・生徒がまちづくりに関わり、地域を盛り上げていく意義のある事業であると思います。令和6年『第14回まちづくりふれ愛音楽会』でまたお会いしましょう。



白石小学校 スクールバンド



南郷小学校 金管バンド



白石中学校 吹奏楽部



柏丘中学校 吹奏楽部



札幌白石高校 吹奏楽部

「地域支え合い活動交換会」の開催

● 白石地区社会福祉協議会　副会長　**山口　文晃**

コロナ禍で長い間自粛していた見守り活動は、少しずつ再開の兆しが見えてきましたが、改めてこの活動について考えていただく機会として、白石地区福祉のまち推進センター主催で令和5年10月と12月の2回に分けて同じ内容で「地域支え合い活動交換会」を実施致しました。参加者は白石地区内各町内会の会長・福祉担当役員と民生委員に集まっていただき、当日は2部構成で、第1部では白石区社会福祉協議会事務局の竹田次長から「見守り活動について」と題して非常にわかりやすく、ためになる講話をいただきました。続く第2部では、「気になる高齢者」をキーワードに、町内の身近なところでの高齢者へのアプローチについて、各班に分かれて色々と自由に意見交換や情報交換のテーブルディスカッションを行っていただきました。今回はこれにより1つの結論を導き出すというものではありませんでしたが、各参加者からいただいた様々な貴重な意見などをもとに、引き続き次回のこの会のあり方を検討したいと考えております。





白石・雪であそぼう！in 南郷丘公園

― 寒さに負けないであそぼう！ ―

● 青少年女性部会　部会長　**松本　弥生**

昨年4月より、青少年女性部会長となりました松本です。よろしくお願いいたします。

さて、令和6年1月12日、南郷丘公園にて、第16回「白石・雪であそぼう！in 南郷丘公園」が4年振りに開催されました。天気にも恵まれ、付き添いの大人を含めて、214名の参加がありました。

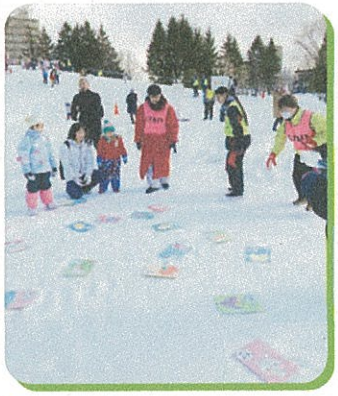
子ども達は雪に色をつけて遊んだり、米袋のそりで坂を滑ったり、プラスチックのそりを引っ張ってもらったりして楽しそうでした。輪投げやカルタ取り、その他のゲームコーナーでも一生懸命でしたし、かけっこでは真剣に走っている姿がかわいかったです。子どもの笑顔は、心を和ましてくれます。

まだ、コロナやインフルエンザ感染が心配な状況ですが、人との関りができなかったコロナ禍を思い出すと、普通の日常が有難いと感じずにはいられません。

そして、実行委員・協力員の方々とともに、白石高校・クラーク高校・白石中学校・柏ケ丘中学校の41名の生徒のみなさんが、ヤングパワーで盛り上げてくださり、本当にありがとうございました。



■お口でポン



■カルタ取り



■色雪あそび

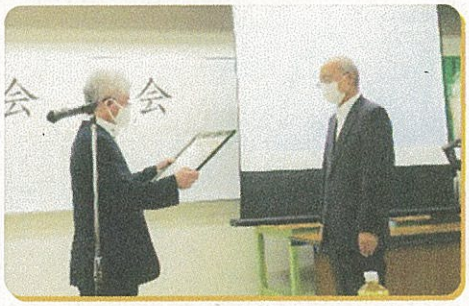


■学生ボランティアの皆様



■スタッフの皆様

令和4年度札幌白石防火委員会表彰



白石地区連合町内会副会長　共栄第二町内会会長
佐　藤　淳　一

令和5年度白石区防犯功労団体表彰



白石駅前地区振興会
会長 伊　藤　勝　義　代理 石　藤　政　昭

令和5年度札幌市社会教育功労者表彰



白石地区青少年育成委員会副会長　白石地区連合町内会副会長
佐　藤　淳　一

令和5年度札幌市交通安全功労者市長表彰



白石地区交通安全指導員
加　藤　　晃

令和5年度全国少年補導功労団体表彰



白石警察署少年補導員白石支部長
大赤見　　博

行事予定

４月２０日（土）
白石地区連合町内会総会

４月
通学パトロール開始
（白石小、南郷小、南白石小、
西白石小、本通小）

５月
白石地区ネットワーク協議会総会

編集後記

今年度はコロナ等に対する感染症対策を施した上で、皆様の協力のもと、ここ数年中止されていた行事を数多く開催することができました。会場では、地域の皆様が元気に楽しむ姿や、ご友人との久しぶりの再会を喜ぶ様子が見られ、本当に嬉しく感じた一年でした。広報誌作成にあたり、ご協力頂きました皆様に感謝を申し上げます。

おわりに、本年は辰年ですので、地域の皆様にとって昇竜のごとく飛躍の一年となりますようご祈念申し上げます。

ネットワーク協議会　情報交流部会　石川　貴子